骨髄採取を受けられる患者さんへ

| | 入院日·手術前日 | (手術前) 手術 | 析当日 保室後) | 手術後1日目 | 手術後2日目:退院日 |
|-----|---|---|---|--|---|
| 目標 | 骨髄採取について理解できる | 安心して骨髄採取が受けられる | 麻酔から回復できて、痛みがなく過ごせる | 痛みがなく過ごせる | 痛みがなく過ごせて、貧血がない |
| 内服 | 持参された内服薬は一旦看護師がお預かりします 内容によって内服を止めていただく場合があります | | | Alon de | |
| 検査 | 採血 | | 帰室直後、3時間後、6時間後、就寝前に、 体温・脈拍・血圧・酸素飽和度などを計測します | 採血 6時、19時に体温・脈拍・血圧・ | 6時に体温・脈拍・血圧・酸素飽和度 などを計測します |
| | 3 | | 手術後3時間は、心電図モニターを装着します | 酸素飽和度などを計測します | |
| 点滴 | | 点滴をします 🕌 🎧 | 点滴は夕方まで継続します | | |
| 処置 | | | 病室に帰室してから3時間は酸素投与を行います 夕食が食べられたら終了です | 医師が診察し、消毒と絆創膏の張 | り替えをします |
| | | │ │車椅子又は歩いて医師と共に手術室へ行きます | ベッドで病棟まで戻ります | ┦ ┃ ┃骨髄採取した部位の痛みがある場 | |
| 安静度 | でもご相談でだった。 | | 病棟に帰ってきてから3時間は、ベッド上安静です 安静解除になれば尿道カテーテルを外せます | 採取後は、体に負担のかかるような作業は行わないようにしましょう (移植コーディネーターの方と相談します) 退院後は創部を清潔にしましょう | |
| | | | 安静解除後は病棟内で過ごしてください 一骨髄採取した部位の痛みがある場合は、我慢せ | | |
| | | | ずる。 | 痛みがなければ活動の制限はあり | ません |
| 食事 | | 朝から絶食です (水、茶、スポーツドリンクのみ少量飲水できます) | 帰室1時間後に飲水テストを行い、問題なければ 夕食より食事を食べていただけます | 500 | |
| 清潔 | シャワー浴ができます | 骨髄採取までにシャワー浴ができます | 入浴やシャワーは不可です | シャワー浴ができます | シャワー浴ができます |
| 排泄 | | 手術室に行く前にトイレを済ませてください 手術室で尿道カテーテルを挿入します | 尿道カテーテル外した後は、トイレ使用可能です | | |
| | 患者さん確認のため、リストバンドをつけます パンフレットに沿って入院生活や病棟の案内、必要 物品の説明をします | 手術に行く前は身につけている貴金属を外してお いてください | 疼痛や出血、気分不良などがあればすぐに知らせ てください | | 医師の診察を受け退院が決定します |
| | 手術部看護師から手術前後の経過について お話します | 90 760 6 | ベッド上安静の間は、弾性ストッキングを装着した まま休んでいただきます | | 退院後の生活について説明をします 次回外来受診日の説明をします |
| | 麻酔医から麻酔説明、担当医から手術方法について説明があり、各同意書を書いていただきます | お化粧やマニキュアも除去してください 病棟を出る前に、病衣に着替え、弾性ストッキング | 手術終了後、医師よりご家族に手術の結果について説明があります。 | | |
| | 手術の必要物品を準備します (T字帯、弾性ストッキング) 骨髄穿刺部位にマーキングを行います | を着用します | | | |